

放課後等デイサービス 事業所における自己評価の結果（公表） （平成30年9月）

事業所名 **夢んぼ**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			必要なスペースを確保しています。プログラムによって部屋の使い方を考えています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		基準の職員配置をしています。プログラムによっては職員を手厚くしているが、そのようにできないことも想定し、早めの準備をしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		教室が2階のため手すりや階段の広さを確保しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的にスタッフ間での M T を実施し、努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート結果をもとに、スタッフ M T を実施し、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現在は、ご利用者・法人全体で評価をして業務改善に努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修、外部研修に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			6か月に1回、アセスメントを実施しています。保護者の方からのニーズを職員で話し合い計画を策定していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月プログラムのための M T を実施しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ご利用児の現状を把握しながら、新しく取り入れるもの、内容を見直しながら継続していくものを考えています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児の状況を見ながら、サービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			実施しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の振り返りや課題について話し合っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を記入するとともに、問題があればその都度話し合い、情報を共有します。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回モニタリングをしています。必要があればその都度行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		出席して情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		保護者から情報をいただき対応しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		情報共有に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		会議などで情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在、障害のない子どもと活動する機会はありませんが、法人内の他の事業所の子どもたちとの交流の機会があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎時、電話などでお話の機会を設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	活動としてはできていませんが、相談があった時に対応しています。研修などに参加していきます。
保護者	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に行っています
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があればその都度対応しています。必要に応じて面談を実施しています
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	進路説明会やイベントなどで交流できる機会を作っています。今後は見学会など企画し、交流の機会を作っていきます。
	㉝	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○		相談があった時は、相談内容を整理し対応をしています。事業所で解決しない場合は、法人で迅速に対応しています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月会報を発行。月に2回ブログ配信（事業日誌）、毎週のメール配信を実施しています。
	㉟	個人情報の取り扱いに十分注意している	○		個人情報、鍵のある書庫で保管しています。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ホワイトボードや写真を利用して工夫しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		法人主催のイベントの案内をして来所いただいています。地域のイベントに参加しています。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している		○	マニュアルの周知と研修への参加をしています。
非常時の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		消防署による避難訓練を実施しています。事業所独自の避難訓練を取り入れておお、多くの利用児が参加できるようにしていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○	月に2回、虐待防止チェックシートの実施をしています。研修に参加の機会を作ります。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載しているか	○		身体拘束マニュアルを職員で共有します。身体拘束の必要がある場合は、説明と了解の上、支援記録に記載します。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーについて利用前に確認し、おやつや食事など対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ミーティングなどで共有しています。